

株式会社 いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1
社長室 広報 TEL 042(537)5031

2019年5月8日

「SMBC事業継続評価融資」認定のお知らせ

株式会社いなげや(代表取締役社長:成瀬 直人、以下「当社」)は、株式会社三井住友銀行(頭取 CEO:高島 誠、以下「SMBC」)より「SMBC 事業継続評価融資」の認定を受けましたので、ご案内申し上げます。

「SMBC 事業継続評価融資」は、MS & ADインターリスク総研株式会社(代表取締役社長:中村 光身)^{※1}とSMBCが共同で開発された独自の評価基準に基づき、企業の事業継続計画(BCP^{※2})策定を含む事業継続マネジメント(BCM^{※3})の状況および事業継続マネジメントシステム(BCMS^{※4})の構築・運用状況を評価し、事業継続における今後の改善余地や取組のポイントについてもご提案をいただく融資です。今回、当社は以下の点を中心に評価いただきましたのでご紹介させていただきます。

- ① 全従業員(アルバイトを含む)を対象として安否確認システムを導入し、平常時から同システムの訓練を頻繁に実施しており、非常時も迅速に安否確認を行えることが期待できる点
- ② 対象店舗にハザードマップを配布するなど、各拠点の自然災害リスクや耐震上の課題などを認識している点
- ③ 事業継続に関する方針が明確であり、普段から災害時携帯カードなどを活用して全社員へ周知している点



従業員にヘルメット配布



備蓄食品(ピラフ、水、栄養補助食品等)



災害時携帯カード

今後も引き続き、いなげやグループ全社を挙げて、「食と人を通して地域に貢献するお役立ち業」としてお客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献し、価値ある商品、質の高いサービスを提供し、お客様から信頼され、支持されるお店づくりに取り組んでまいります。

<ご参考>

※1 MS&ADインターリスク総研株式会社

MS&ADインシュアランスグループで「リスクマネジメント事業」を担うコンサルティング会社。
企業の事業継続やリスク管理における豊富なコンサルティング実績を持ち、事業継続分野の国際協会であるBCI(事業継続協会)の日本支部において中心的な役割を担っている。

※2 事業継続計画(BCP:Business Continuity Plan)

事故や災害などが発生した際に、「いかに事業を継続させるか」若しくは「いかに事業を目標として設定した時間内に再開させるか」について作成する計画書および手順や情報を文書化したもの。

※3 事業継続マネジメント(BCM:Business Continuity Management)

組織への潜在的な脅威、及びそれが顕在化した場合に引き起こされる可能性がある事業活動への影響を特定し、主要な利害関係者の利益、組織の評判、ブランド、及び価値創造の活動を保護する効果的な対応のための能力を備え、組織のレジリエンスを構築するための枠組みを提供する包括的なマネジメントプロセス。

※4 事業継続マネジメントシステム(BCMS:Business Continuity Management System)

BCP をもとに組織の復旧力や対応力(事業継続性)を継続的に向上させるフレームワークおよび仕組のこと。BCMS は、BCP の策定から運用、見直しまでのマネジメントシステム全体を指し、事業継続への取組が効果的に運用管理され、必要に応じて改善し、それを実行するためには PDCA(Plan Do Check Action)を実現するマネジメントが要求される。

以上